

周南地域の野犬問題に関する連絡協議会（第1回会議）の開催について

周南地域の野犬問題解決に向け、関係者間の円滑な連携を通じて、実効性のある取組を推進するため、周南地域の野犬問題に関する連絡協議会を設置し、第1回会議を次のとおり開催しました。

1 日時

令和元年7月4日（木曜日） 午後1時から午後2時15分まで

2 場所

山口県周南総合庁舎4階401会議室

3 出席者

委員	備考
山口県環境生活部次長	会長
周南市環境生活部長	副会長
周南市環境生活部環境政策課長	
周南市都市整備部公園花とみどり課長	
周南市教育委員会学校教育課長	
山口県周南警察署生活安全課長	代理出席
山口県周南環境保健所長	
山口県周南環境保健所生活環境課長	
山口県環境生活部生活衛生課長	事務局

4 概要

会議では、次のとおり、野犬問題の現状等について情報共有するとともに、今後、協議会の関係機関が連携して取り組んでいく方策について意見交換しました。

○野犬問題の現状

- ・ H30年度の周南環境保健所管内の犬の捕獲数は、県内捕獲数の約6割を占める
- ・ 県全体の犬の捕獲数は過去20年間で大幅に減少しているが、周南環境保健所管内では概ね横ばいの状況にある
 - ※特に H24年度まで若干の減少傾向にあったが、以後増加傾向にある
- ・ 捕獲は檻等を用いて実施しており、周南環境保健所管内では H29年度に1,000頭超の捕獲実績となっている
- ・ 緑地公園内では、野犬に対するむやみな餌やりが続いている
- ・ 餌やりが常態化する中で、野犬と人との距離が近づき、事故につながるおそれがある

○取組状況、課題等

- ・市条例でむやみな餌やりは禁止しており、緑地公園内のパトロールを平日ほぼ毎日実施し、餌やり行為に対する指導や、撒かれた餌の回収を実施している
- ・緑地公園は広大であるが、野犬の棲み処や隠れ場所を減らすため、植生の草刈り等をできる限り実施している
- ・県、市ともに檻の設置による捕獲を行ってきており、捕獲に当たり、カメラ設置による監視も実施している
- ・教育関係では、学校・保護者・地域間の情報共有と3者による通学路の安全確保、児童・生徒への安全指導を実施している
- ・野犬の捕獲強化には、檻の設置、巡回・管理、収容動物の管理・譲渡等のための人員が必要となる

○今後の対策

- ・今後、関係機関で連携を強化し、情報共有をしっかりと行うとともに、成功事例の水平展開やより強力な餌やり禁止の指導など、早期に実行可能な対策の実施を進めていく
- ・餌やり禁止と併せ、市、周南環境保健所の協力による捕獲を強化する
- ・次回会議は、各機関が具体的な方策を検討した上で、できるだけ早い時期に開催する